

水道事業業務状況公表

地方公営企業法の規定に基づき、水道事業に関する平成16年9月末日現在の概要及び平成15年度決算の状況を、次のとおり公表します。
(旧伊野町分のみです。)

事業の概要

「営業」
平成16年度上半期の水道事業の業務状況は、

給水件数
伊野上水道 5,230件
伊野南上水道 1,457件
簡易水道 1,447件
合計 8,134件

昨年同期に比べ上水道・簡易水道全体で35件、0.4%増。
使用水量累計は、157万³m³で、

それぞれ前年比
伊野上水道 1.9%増
伊野南上水道 6.1%増
簡易水道 5.3%増
合計 3.3%増

となつています。
経理におきましては、水道事業収益1億4,866万8千円(対前年度比2.3%減)で、

主な内容としては、
給水収益 1億4,444万9千円

受託工事収益 1万6千円
営業外収益 382万9千円
などとなっております。

また、水道事業費用は1億4,247千円(対前年度比6.8%減)で、その内容は、
上水道営業費用 6,299万2千円
簡易水道営業費用 1,078万9千円
営業外費用 3,046万6千円

となつています。
経理の状況は「別表1」のとおりです。

平成16年9月末日現在の給水工事申請件数は、68件。
「建設改良事業」
上下水道課では、低廉・豊富・清浄な水の供給のため、本年度も施設整備を計画・施工しております。

平成16年度上半期の主な工事の発注状況は次のとおりです。

上水道事業	延長	29.0m
仁淀病院給水管移設工事	配水管等	40
		100

簡易水道事業	神谷統合簡易水道事業	(1工区)配管布設工事
	神谷統合簡易水道事業	(2工区)配管布設工事
	の2ヶ所で、	
	配水管等	30
	延長	1,477.5m
	消火栓	75
	加圧給水ユニット	5基
		一式

なお、工事の施工に際しましては、それぞれの工事期間中関係地区の皆様には何かとご不便・ご迷惑をおかけすることと存じますが、工事の主旨をご理解いただき、ご協力を賜りますようお願いいたします。

平成15年度決算の状況

経営状況では、事業収益3億1,200万2千円、費用3億652万2千円、純利益548万2千円となっております。
平成15年度決算及び事業の概要は別表2・3・4のとおりです。

別表2 水道事業比較表

区分	15年度	14年度	増減
給水件数	8,124件	8,035件	89件
給水人口	22,468人	22,527人	59人
配水量	総量	4,054千 ³ m	4,109千 ³ m
	一日最大	13,666 ³ m	14,284 ³ m
	一日平均	11,076 ³ m	11,257 ³ m
有収水量	3,054千 ³ m	3,059千 ³ m	5千 ³ m
有収率	75.34%	74.44%	0.90%

別表1 伊野町水道事業会計試算表

平成16年9月末日現在(単位:円)

借方残高	勘定科目	貸方残高
5,080,413,144	資産の部	1,343,963,041
4,659,281,417	有形固定資産	
	減価償却累計額	1,343,963,041
1,702,700	無形固定資産	
419,429,027	流動資産	
	負債の部	47,299,308
	未払金	17,275,457
	固定負債	21,218,836
	その他の流動負債	8,805,015
	資本の部	3,644,731,054
	自己資本	25,377,547
	借入資本	1,437,982,738
	資本剰余金	1,950,580,519
	利益剰余金	230,790,250
	収益の部	148,666,798
	上水道営業収益	120,344,924
	簡易水道営業収益	24,492,420
	営業外収益	3,829,454
104,247,057	費用の部	
62,991,989	上水道営業費用	
10,788,861	簡易水道営業費用	
30,466,207	営業外費用	
5,184,660,201	合計	5,184,660,201

別表3 平成15年度伊野町水道事業損益計算書

1. 営業収益	281,109,596円
(1) 上水道営業収益	234,683,388円
(2) 簡易水道営業収益	46,426,208円
2. 営業費用	243,501,788円
(1) 上水道営業費用	193,750,431円
(2) 簡易水道営業費用	49,751,357円
3. 営業外収益	29,427,572円
4. 営業外費用	63,018,163円
5. 特別利益	1,464,705円
当年度純利益	5,481,922円